

令和5年1月定例

伊達市教育委員会 会議録

令和5年1月11日開催

令和5年1月定例伊達市教育委員会会議録

1 開催日時 令和5年1月11日(水)13時30分～15時18分

2 開催場所 伊達市役所 東棟3階 庁議室

3 出席者 教育長 菅野 善昌
1番 菅野 千恵子 委員(教育長職務代理者)
2番 関根 勝富 委員
3番 貝羽 貴子 委員
4番 穴戸 弘治 委員

4 欠席委員 なし

5 説明のため出席した者

教育部長	原 好則
教育総務課長	
(兼学校給食センター所長)	大河原 克仁
生涯学習課長(兼ふるさと会館長)	菅野 公宏
学校教育課長	邊見 年成
こども部長	鹿股 敏文
こども未来課長	菅野 博文
ネウボラ推進課長	畠 香苗

6 本委員会書記

教育総務課総務企画係長	菅野 早苗
教育総務課総務企画係主事	大橋 勝

7 日程1 開会

○菅野教育長 令和5年1月定例伊達市教育委員会会議を開会します。本日は全員出席していますので会議が成立しています。また開会時刻は13時30分です。

8 日程2 会期の決定

○菅野教育長 会期決定についてお諮りします。会期は本日11日にしたいと思います。異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め、会期は本日11日と決定します。

9 日程3 議事録署名委員の指名

○菅野教育長 議事録署名委員の指名に移ります。本日の議事録の署名は3番貝羽委員と4番穴戸委員にお願いします。また、12月定例会の議事録は1番菅野委員と2番関根委員に署名いただいておりますことをご報告いたします。

10 日程4 会議の進め方

○菅野教育長 本日の会議の進め方について、教育総務課長から説明願います。

○大河原教育総務課長

1 議事

議案第1号 伊達市奨学資金貸付審査会委員の委嘱について

議案第2号 令和4年度伊達市教職員表彰及び児童生徒教育振興表彰について

2 協議

3 報告

(1) 教育長から

(2) 各教育委員から

(3) 議会報告

(4) その他

11 日程5 傍聴の許可

○菅野教育長 傍聴希望の方はいますか。

○菅野総務企画係長 いません。

12 日程6 議事

○菅野教育長 「議案第1号 伊達市奨学資金貸付審査会委員の委嘱について」教育総務課長から説明をお願いします。

○大河原教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 ただいま説明あった議案第1号について、委員の質疑をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め「議案第1号 伊達市奨学資金貸付審査会委員の委嘱について」は原案のとおり可決されました。

次に「議案第2号 令和4年度伊達市教職員表彰及び児童生徒教育振興表彰について」学校教育課長から説明をお願いします。

○邊見学校教育課長 資料により説明

○菅野教育長 ただいま説明あった議案第2号について、委員の質疑をお願いします。

○菅野委員 教職員表彰は若い職員の励みになるように若い職員を候補者として挙げるようにしていたと思っています。今回の候補者を見ると年齢も高く、役職も教務主任の方が多いです。偏っているのではないかと感じました。

○邊見学校教育課長 若手教員の意識向上のためにも、教職員表彰の候補者は若い教員を推薦していきたいと考えています。しかし50代教員が多く、40代でも若手教員に入る部分もあり、今回のような構成になっています。教務主任として校舎改築による学校運営、小中一貫校の推進など功績を上げている方もいますが、教科指導も行っていため、候補者として推薦しました。

○菅野教育長 最終的に何名の推薦が挙げたのか、学校以外にどのような分野から推薦があったのかについて説明をお願いします。

○邊見学校教育課長 候補者として推薦したのは5名ですが、各分野から約10名の推薦がありました。各学校以外に小学校教育研究会、中学校教育研究会、中体連、養護教諭部会など各種団体に推薦依頼をしました。

○菅野教育長 約10名の推薦者の中から内部で業績内容を精査した上で、この5名が候補者となりました。

他になれば質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め「議案第2号 令和4年度伊達市教職員表彰及び児童

生徒教育振興表彰について」は原案のとおり可決されました。

13 日程7 協議

- 菅野教育長 協議に移ります。本日は協議内容をいただいております。
委員の皆様から協議について提案はありますか。
なければ、報告に移ります

14 日程8 報告

次に報告に移ります。最初に教育長資料に基づき報告します。

令和4年度 1月定例教育委員会会議資料

1 新型コロナウイルス感染症への対応と年度末・年度始めの主な行事等の見通しについて

(1) 小学校、中学校【学校教育課】

○邊見学校教育課長 資料により説明

前回の定例教育委員会会議から、昨日までの感染者数は小学生129人、中学生67人、計196人です。学級閉鎖は小学校2学級、最長4日の学級閉鎖がありました。今後も適切なマスクの着用と換気、消毒、ソーシャルディスタンス、日常的な健康観察など基本的な感染対策を徹底していきます。

(2) 保育園、幼稚園、認定こども園等【こども未来課】

○菅野こども未来課長 園児の感染者は、公立園28人、私立園109人です。全体の閉鎖や学級閉鎖は、公立園2クラス、私立園8クラスで閉鎖を行いました。

放課後児童クラブにおける感染者は、学校教育課長から報告のあった児童数のうち、34人です。

屋内子ども遊び場に関連した陽性等はありません。

年度末に向けて、今後、様々な行事を予定していますが、感染対策を徹底し、実施していきます。

2 各種行事について

(1) 伊達市二十歳のつどい【生涯学習課】

- ① 期 日：令和5年1月8日（日）
- ② 会 場：保原体育館
- ③ 日 程
 - 式 典：10時30分～11時10分
 - 実行委員企画事業：11時15分～12時

④ 成年年齢の引き下げによる18歳の新成人者への対応

(経過措置の本年度19歳を迎える成人者への対応も含む)

○菅野生涯学習課長 該当者577人中425人の参加があり、参加率は73%でした。式典終了後は実行委員会企画事業として、中学3年生の時の恩師からのビデオメッセージを見てもらいました。その後、大抽選会を開催しました。また、民法改正により成年年齢が引き下がったことから、今年度は18、19歳の新成人に対し、市長からのお祝いメッセージが書かれたはがきを発送します。18歳は580人、19歳は550人、合計1,130人の方に発送する予定です。

(2) 立志式【こども未来課】

※ 令和5年1月31日(火)に保原体育館で開催予定

(参加者の密を避けるため2部構成)

① 午前の部

○ I部(式典):9:20~9:50 ○ II部(芸術鑑賞会):10:10~11:40

○ 対象校:梁川中、松陽中、靈山中、だて支援学校

② 午後の部

○ I部(式典):13:30~14:00 ○ II部(芸術鑑賞会):14:20~15:50

○ 対象校:伊達中、桃陵中、月館学園中

○菅野こども未来課長 午前は212人、午後は231人の参加を予定しています。

3 2022年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について【学校教育課】

※ 対象:小学5年生、中学2年生

○邊見学校教育課長 資料により説明

4 国の史跡指定について【生涯学習課】

(1) 新指定遺跡:堂庭遺跡(伊達氏梁川遺跡群)、岩地蔵遺跡(伊達氏梁川遺跡群)

(2) 伊達氏梁川遺跡群の一体的な有効活用に向けた今後の見通し

○菅野生涯学習課長 梁川城跡を中心に令和元年10月に史跡として指定を受けました。堂庭遺跡と岩地蔵遺跡を追加で指定してもらえるように8月に意見具申をしてきました。12月16日付けで文部科学大臣から、史跡の追加の答申を受けました。今後は、梁川遺跡群の価値を明確に示し、望ましい将来像を描き、実現に向けた基本方針を示すための保存活用計画を策定していきます。令和4年12月23日に第1回伊達氏梁川遺跡群保存活用計画策定委員会を開催しました。委員に委嘱状交付を行い、令和5年度から本格的に策定するためのスケジュールや目次案などについて協議しました。なお、保存活用計画は、令和5年度、6年度の2か年計画で策定する予定です。

5 12月教育長の部屋

「尊敬する人は誰? ワールドカップ日本人サポーターに思うこと!」

6 その他

- (1) 学校だより、新聞報道等から
- (2) 令和5年教育委員会における仕事始めの式あいさつ

○菅野教育長 何かご意見ご質問があればお願いします。

○菅野委員 新型コロナウイルス感染者数が公立園と私立園で差があるように感じます。施設数の違いなどがあるからですか。

○菅野こども未来課長 公立園、私立園の就園者数に大きな差があるため感染者数にも差があります。感染者、濃厚接触者の基準等の違いはありません。令和4年10月の就園者データでは、私立園約1,150人、公立園約400人となっています。

○菅野教育長 その他なければ次に(2)各教育委員の皆様からの報告に移ります。菅野委員から報告の申出がありました。報告をお願いします。

○菅野委員 資料により説明

通学合宿体験活動事業にボランティアとして7回参加をしてきました。夕食は児童が用意をしますが、多くのものは冷凍食品でした。児童が野菜の下処理をした際に怪我をしたため、次回からカット野菜が用意されていました。そのため調理をしたことになるのかと思いましたが、1泊であるからこそ楽しい思い出にしてもらいたいという事務局の優しさも感じられました。もし2泊3日の場合であれば、1日目は失敗しましたが、2日目は成功するという達成感を味わえるのではと思いました。夜の講座では、生き方や命の大切さの講話、民謡楽器の体験、養蚕の歴史講話、ジャズコンサート等が行われました。この経験により大人になった時に、「そういえばあのとき聴いた」と思い出してほしいと感じます。児童達から「家族と一緒に泊まりに来たい」という声もあり、嬉しく思います。

個人的には教育委員会職員にも参加をしてもらいたかったです。宿泊をして実体験をすることによって体験の重要性を知ることができたのではと思います。この事業で何を体験させたいのか、どのように育て欲しいのか、何を感じ取って欲しいのかなど、感じることによって来年度に向けて事業内容が精査され、生きる力に繋がる事業になっていくのではないかと感じました。

○菅野生涯学習課長 通学合宿体験事業を今年度はコロナ禍でも感染症対策を行いながら実施してきました。本来であれば2泊3日の予定でしたが、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置があり、1泊2日に変更し全ての学校で実施しました。現在、事務

局で反省点を取りまとめています。次年度以降も継続して実施していく方針は決定しています。運営体制の構築やボランティアの方々への説明なども今後改善をしていきます。児童の感想文からは、何かしら感じとってもらえていることが分かったので、1泊2日でも実施して良かったと思います。

菅野委員から提案がありました教育委員会職員の宿泊は、今後検討していきます。今年度は、担当係だけではなく生涯学習課の中で協力し宿泊してもらいました。次年度は事業の目的等を踏まえ、より充実した形で実施できるようにしたいと思います。

○菅野教育長 何かご意見ご質問があればお願いします。

○貝羽委員 調理の際に怪我をした児童がおり、次回から全てカット済みの野菜が用意されたと説明がありました。何事も経験なので、その対応で本当に良かったのか考えていただきたいと思いました。

○菅野生涯学習課長 野菜を包丁やピーラーを使用して調理する作業がなくなることは、果たして良いのかということが内部でも意見がありました。今回1泊2日に変更となり、夜の講座の時間も確保しなければなりません。次年度以降は、講座の時間、調理の時間どちらを充実させるか協議しながら進めていきたいと思っています。

○菅野委員 約20年前の霊山町での通学合宿4泊5日もボランティアとして参加しましたが、調理は下処理されたものはあまりなく、手の込んだメニューを作っていました。1日目は、怪我や喧嘩などのトラブルがありましたが、日を追うごとに作業の手際がよくなったり、仲良くなったりと、5日間の積み重ねに感心しました。今回の1泊2日の宿泊では、事務局の子ども達への気づかいや前回改善点を次回に実行するなど配慮が感じられました。ボランティアで参加していくと毎回、子ども達は違いますが、対応や雰囲気は良くなっている実感がありました。ぜひ教育委員会職員にも参加をしてほしいと思いました。

○菅野教育長 生涯学習課が通学合宿事業を展開し、通常の学校行事とは異なります。そのため本市独自の大きなねらいがあると思っています。1泊2日であっても子ども達が学ぶべきことはたくさんあり、楽しさだけを追求しようということではありません。全学校が2泊3日で実施できれば良いですが、日程の関係で実施できない学校を出さないように考えた結果、途中から1泊2日で実施することとなりました。

様々な意見をいただきましたが、次年度からは、ねらいを生涯学習という視点から見つめ直し、事業の効果を考慮して取り組んでいければと思っています。

何かご意見ご質問があればお願いします。

○宍戸委員 学習指導要領で東日本大震災の前に4泊5日などの長期の宿泊体験学習

を進めるよう記載があったと記憶していますが、現在、宿泊体験学習についてどのように記載されていますか。

○邊見学校教育課長 新しい学習指導要領でも体験的な活動を十分に取り入れていくようにと記載があります。以前のように宿泊学習は何日にするようという表記はありません。

○関根委員 最初から参加しない児童はいましたか。本市の通学合宿体験が楽しい体験として定着し、参加したくなるような事業になってほしいと感じました。

○菅野生涯学習課長 参加者には事前に保護者から同意書を提出してもらい理解を得ています。様々な事情があると思いますが、可能な限り参加してもらえるように働きかけをしています。

○菅野委員 想像していたよりも最初から欠席する子どもが多い印象を受けました。

○菅野生涯学習課長 様々な事情があり、参加したいができない子や新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者になってしまった子などがいました。学校にも理解を得ながら、1人でも多く参加してもらえるよう到来年度も取り組んでいきたいと思っています。

○菅野教育長 20年前と比べて子ども達も保護者も変化しています。その中で生じやすい課題を想定しながら成果を上げられるよう努力をしなければならないと感じました。

次に（3）議会報告に移ります。教育部長から説明をお願いします。

○原教育部長 資料により説明

○菅野教育長 次にこども部長から説明をお願いします。

○鹿股こども部長 資料により説明

○菅野教育長 ただいまの報告について、委員の皆様から質問等あればお願いします。

○宍戸委員 市立図書館では、県立図書館とのネットワークはありますか。

○菅野生涯学習課長 以前から連携をしています。定期的な本の寄附や本の紹介などを行っています。

○宍戸委員 市立図書館では視覚障がい者のための図書購入は行っていますか。

○菅野生涯学習課長 拡大図書の購入を行っています。

○菅野教育長 その他にあればお願いします。

○貝羽委員 ファミリーサポート事業に登録している方は何人いますか。

○畠ネウボラ推進課長 現状は、あまり多くはありません。お願いされる「任せて会員」は、登録をしても新型コロナウイルスの影響で家族の理解を得られない場合があるようです。また「任せて会員」が高年齢となり、預かりや車での送迎に不安があるという意見もあります。毎月数件の利用があります。

○菅野教育長 その他になれば、次に（４）その他に移ります。発言のある方はお願いします。

○鹿股こども部長 伏黒地区に整備を進めている認定こども園の名称が「伊達・ひかり認定こども園」に決定したと、運営事業者より連絡がありましたので報告します。

○菅野教育長 その他になれば、教育委員会行事報告・予定表について、教育総務課長をお願いします。

○大河原教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 他になれば、次回の日程について事務局から説明願います。

○大河原教育総務課長 次回の定例教育委員会会議

日時 令和5年2月15日（水）13時30分～

会場 伊達市役所 東棟3階 庁議室

15 日程9 閉 会

○菅野教育長 本日の1月定例教育委員会会議は、15時18分で終了します。

上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和5年1月11日

議事録署名人

3番委員

4番委員

議事録調製者 教育総務課総務企画係主事 大橋 勝